

## 日本リモートセンシング学会の学術講演会における特別セッション開催手続き

特別セッションとは、学術委員会が主催し講演者を公募するセッション以外に、コンピーナーがあるテーマに沿って講演者を指名して実施するセッションです。

日本リモートセンシング学会の学術講演会において、特別セッションの開催を希望する場合には、以下の手続きをとってください。

1. 特別セッションの開催を希望する方(コンピーナー)は、以下の情報とともに、定められた期日までに [conf@rssj.or.jp](mailto:conf@rssj.or.jp) へ申し出てください。
  - 1) セッションの日本語および英語のタイトル
  - 2) セッションの形式(口頭、パネルディスカッション、ポスター、その他)
  - 3) 時間及び発表者数
  - 4) 講演論文の論文集への掲載の可否
  - 5) その他の希望
2. 講演論文を論文集に掲載する場合、講演申し込み Web ページで当該セッションを選択できるようにします。講演申し込みが始まりましたら、コンピーナーから特別セッションの講演者に対し、当該セッションに講演論文を登録していただくよう連絡してください。
3. コンピーナーは、講演申し込み締め切りの翌日までに、司会者も明記した特別セッションのプログラム案を [conf@rssj.or.jp](mailto:conf@rssj.or.jp) へ提出してください。講演論文を論文集に掲載しない場合は、講演者のメールアドレスをリストにして [conf@rssj.or.jp](mailto:conf@rssj.or.jp) へ提出してください。
4. 講演申し込み締め切り時点で、特別セッションの開催をキャンセルしていただいてもかまいません。
5. コンピーナーは日本リモートセンシング学会の会員に限りませんが、講演者は非学会員でもかまいません。講演者が非学会員の場合でも、学会参加費、オーバーチャージおよび懇親会費は学会員として扱います。
6. 特別セッションにおける講演は、優秀論文発表賞の対象とはなりません。
7. プログラム編成上、全てのご要望にお応え出来ない場合もありますので、ご了承ください。